

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2022年3月15日

事業所名 わかくさ園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	基準以上に面積を確保していますが、一か所に集まってしまうと密集してしまうため、活動の中で部屋を分けるように心掛けています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	必要に応じて職員の人数の増減はありますが、基本的に子ども2人に対して指導員1人に対応しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープや玄関の段差がないなどバリアフリー化の配慮は行っています。必要があればその都度見直していきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	お迎え時の申し送りでのお話やモニタリング、支援計画作成前の面談等で、子どもと保護者のニーズや課題を把握し、計画作成に反映させています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	子どもたち全員が様々な経験ができるように、3つのプログラムをローテーションで行っています。また、季節ごとの制作やイベント、長期休みにはお出掛けなども取り入れています。

ハ	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	新型コロナウイルス流行のため、現在は他施設と活動する機会は控えています。新型コロナウイルス収束後に、活動の機会を設けていきたいと思っています。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	契約時にわかさ園の方針やあかりの運営規定等について説明しています。またその都度変化があった時には、丁寧に説明していきます。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	お迎え時の申し送りの際に、その日あった事や挑戦したこと、成長している所などをお話して共有しています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	お迎え時の申し送りの際に、保護者の方とお話をしています。また、必要に応じて面談や助言を行える環境を整えています。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルス流行のため、現在は保護者同士での交流機会は控えています。新型コロナウイルス収束後、必要に応じて交流の機会を設けていきたいと思っています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情等あった場合には、迅速に対応し早急に解決できるように努めます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	お迎えの申し送りの際に、その日の様子や成長したことをお話しています。また保護者の方からもお家での様子などを伺い、意思疎通を図っています。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	月に一度「わかくさ園だより」を発行し、活動の様子等を発信しています。また、自己評価の結果をホームページに公表しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	個人情報の保管の仕方や写真の取り扱いについて全職員に周知し、十分に気をつけています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	掲示物として確認できるようにしています。今後は保護者の方々にもわかりやすいように掲示していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	わかくさ園では、毎月火災又は地震、洪水時の避難訓練を行っています。また全体で年に2回の消防訓練をしています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	今後も子どもたちが安心して、楽しく過ごせるような環境作りを行っていきます。また、様々な経験ができるようなプログラムを考えます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	保護者の方と子どもの様子・課題等を共有し、満足していただけるように工夫していきます。